

WE LOVE LIBRARY 図書館だより



下関市立大学附属図書館



授賞作、続々。

2015年の本屋さん大賞が決定しました！
今年を受賞作は、上橋菜穂子さんの「鹿の王」
上橋さんは「児童文学のノーベル賞」とも称される、国際アンデルセン賞作家賞も受賞された日本ファンタジーの代表的な作家です。気になる内容は……？

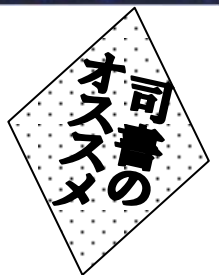
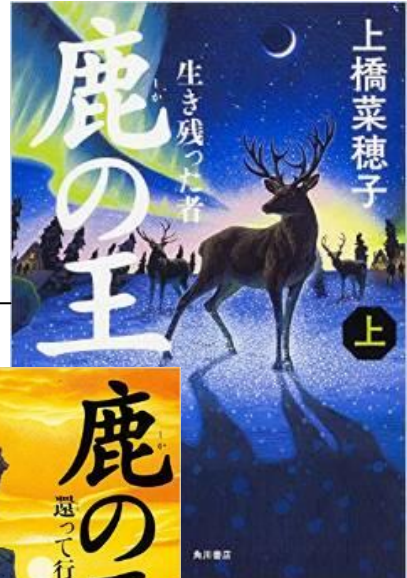
鹿の王

強大な帝国・東乎瑠にのまれていく故郷を守るため、絶望的な戦いを繰り返した戦士団“独角”。

その頭であったヴァンは奴隷に落とされ、岩塩鉱に囚われていた。ある夜、一群れの不思議な犬たちが岩塩鉱を襲い、謎の病が発生する。

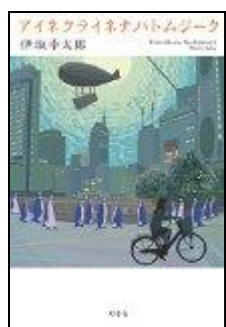
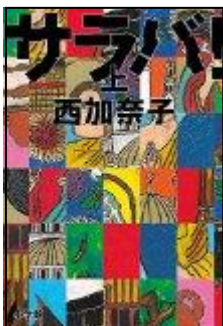
その際に逃げ出したヴァンは幼子を拾い、ユナと名付け、育てるが――！？

厳しい世界の中で未曾有の危機に立ち向かう、父と子の物語が、いまはじまる――。



大賞以外にもノミネート作を全て取り揃えています。
これを機会にぜひ新しい作家さんとの出会いをお楽しみください。

★ 本屋さん大賞ノミネート作品一覧 ★



ノミネート作品は、
全て図書館で購入
しています。
書架にない時は
貸出中です。
予約もできます！

これも、お薦め！

もちろん、本屋さん大賞以外にも芥川賞や直木賞の受賞作、ノミネート作も揃ってます。本屋さん大賞にもノミネートされた「サラバ！」は、第152回直木賞受賞作！受賞作もおススメなんですが、今回、司書がおすすめするのはこの1冊。



あらすじ

どの藩の経済も傾いてきた寛延三年、藩札掛となった奥脇抄一郎は命を賭すにたる御勤めと確信。

飢饉の際、藩が命ずる実体金に合わない多額の藩札刷り増しを拒み、藩札原版を抱え脱藩。江戸で、表向きは万年青売りの浪人、実はフリーの藩札コンサルタントとなった。各藩との仲介は三百石の旗本・深井藤兵衛。次第に、藩札による藩経済そのものを大本から立て直す仕法に至った矢先、東北の最貧小藩から依頼が…。

剣は役に立たない時代、武家が穀潰しでなくなる方策とは？三年で赤貧の小藩に活気ある経済状況をもたらさうか！

時代小説は苦手、と食わず嫌いするのは、あまりにももったいない！最後まで読み終わり、改めてタイトルを見直した時に胸に迫るものがありました。おすすめです。

この春、図書館にはたくさんのDVD作品が揃いました。DVDの貸出はできませんが、AV室で一人で、グループ学習室で友人達と鑑賞することができます。天地明察、永遠の0はDVDを見ることができますので、ご希望の方はカウンターまでお申し出ください。

その他、映像化作品の原作図書を集めて、コーナーを作りました！映画はもちろん、連続ドラマ、スペシャルドラマの原作も集めています。中にはドラマとは一味違った結末を迎えるものも……！？
連休中におでかけに疲れた時は、おうちでゆっくり読書をしてみてはいかがでしょうか？

★映像化原作小説を一部ご紹介★

- ST/今野敏 ●探偵ガリレオ/東野圭吾
- 神様のカルテ/夏川草介 ●告白/湊かなえ
- オーファーマー！/伊坂幸太郎 ●三匹のおっさん/有川浩
- のぼうの城/和田竜 ●桐島、部活やめるってよ/朝井リョウ
- まほろ駅前多田便利軒/三浦しをん ●ツナグ/辻村深月
- トッカン！/高殿円 ●屍者の帝国/伊藤 計劃+円城 塔



映像化作品、勢揃い！

他にもたくさんの小説があります。